



高西小だより

H26, 3, 25(火) 校長:古屋 最終号

学校教育目標

夢を切り拓く
心豊かで
たくましい子ども

平成25年度高根西小学校の教育活動へのご支援とご協力、誠にありがとうございました！

あの歴史的な大雪の光景がいつまでも目に浮かんできますが、ふと見上げると、校庭の桜のつぼみが大きく膨らんでいるのに気づきます。自然の力強さにあらためて感動する今日この頃です。

今日は、平成25年度の修了式が行われ、この一年間の子どもたちの努力の結果の証である修了証が担任の手から渡されました。今年の三学期は、大雪のため、一週間の臨時休校がありました。私自身にとっても教職37年間で初めてのことでした。下校時刻までいつもより長い時間教室で活動する子どもたちの姿に、共に頑張ろうとする気持ちが表れていてうれしく思いました。

今年の3学期も「AKB」で！ 始業式の時に子どもたちに話した言葉でした。在校生の卒業式での呼びかけや歌声は本当に見事なもので、心から「K」（感謝）を体一杯表現していました。進級や卒業は、次へのステップアップの大切な時期であり、新たなスタートでもあります。この1年間のご支援とご協力に感謝を申し上げますと共に来年度も子どもたちにとって、この節目がさらなる飛躍の契機になるよう願ってやみません。



卒業おめでとう！33名が自己実現に向かって巣立ちました！



在校生のお祝いの拍手の中を！

プールでは、お世話になった先生方に感謝の花と言葉が・・・！

20日は肌寒い日となりましたが、卒業式が行われた体育館は、保護者の皆様や在校生のあたたかい気持ちいっぱいのお祝いの雰囲気に包まれました。

今年度の卒業生への贈る言葉として、あの東京オリンピック誘致への一役を担った佐藤真海さんの言葉を引用させていただきました。「私にとって大事なものは、私が失ったものではなく、私が持っているもの」

「私が持っているもの」それは、家族や多くの友人、そして、何よりも「自分の良さ」。その「私が持っているもの」は、努力なくして実現できることはできません。自分自身の日々の努力で築くものです。私は、今後も子どもたちの成長ぶりを見守り、応援していきたいと思っております。

「高西小だより」の最終号となります！ ご愛読ありがとうございました！

今年度も子どもたちの姿を共有することが、学校理解に繋がるものと考え、学校だよりを通して、子どもたちの笑顔や姿など様々な活動の様子をご紹介してきました。今年は、発行回数がちょっと少なくなってしまい申し訳なく思います。高根西小は、統合の荒波を乗り越え存続をします。来年度以降も同じ方向に向かって、西小の特色が発揮できますようご支援をよろしくお願いします。1年間ありがとうございました。